

四神一刀流居合道 階級授与・職位授与規程

階級名	級区分	階級授与条件	職位授与条件
黄龍	最高位	玄武一級を超えるものから選出し、総会決議により授与（経過年数は定めない）	最高位は1名とし、満年齢40歳以上、かつ玄武五級以上の中から後継を任命する。
玄武	一級	修得を始めてから20年経過で授与	満年齢30歳以上、かつ玄武五級以上の中から指導者監察役を任命する。
	二級	修得を始めてから19年経過で授与	
	三級	修得を始めてから18年経過で授与	
	四級	修得を始めてから17年経過で授与	
	五級	修得を始めてから16年経過で授与	
白虎	一級	修得を始めてから15年経過で授与	満年齢25歳以上、かつ白虎五級以上の中から指導者を任命する。
	二級	修得を始めてから14年経過で授与	
	三級	修得を始めてから13年経過で授与	
	四級	修得を始めてから12年経過で授与	
	五級	修得を始めてから11年経過で授与	
朱雀	一級	修得を始めてから10年経過で授与	満年齢18歳以上、かつ朱雀五級以上の中から指導者代行を任命する。
	二級	修得を始めてから9年経過で授与	
	三級	修得を始めてから8年経過で授与	
	四級	修得を始めてから7年経過で授与	
	五級	修得を始めてから6年経過で授与	
青龍	一級	修得を始めてから5年経過で授与	
	二級	修得を始めてから4年経過で授与	
	三級	修得を始めてから3年経過で授与	
	四級	修得を始めてから2年経過で授与	
	五級	修得を始めてから1年経過で授与	

【はじめに】

- 当流では、剣士の※百折不撓（ひゃくせつふとう）の精神を尊重し、単に居合技術を問うのではなく、経験年数や稽古度合いにより剣士全員が平等にその努力が評価される制度を採用する。
- 階級名である青龍（東・春）・朱雀（南・夏）・白虎（西・秋）・玄武（北・冬）は方位神であり、また季節を表すことから、これを剣士人生と考え、精進の過程を階級名として定めるものである。

【本規程の取り扱い】

- 階級授与条件では年数のみ表記するが、これは目安であり、著しく稽古を休む、稽古姿勢に問題がある場合等、授与に値しないと判断する場合は、上表に依らない。
- 職位授与条件は階級授与条件とは別に定め、職位授与については三役により対象者を決定するものとする。これは、年齢、経験年数、人格、居合技術等を総合的に判断し決定するものである。
- 職位授与後について、その職位の授与が不適切と判断される場合は、三役により決定し、その職位を解くものとする。

(補足)

- ここでいう職位とは指導者としての職位であり、会則に定める役員は全会員の中から選出する。

※百折不撓とは、「何度失敗しても信念を曲げないこと」を意味する。